

	道祖土小	〒336-0907
	<b>学校だより</b>	さいたま市緑区道祖土1-1-1
	校訓 <b>明るく 仲よく たくましく</b>	電話 048-885-2512
	1月号 平成30年1月 9日発行	FAX 048-811-1328
		Web <a href="http://saido-e.saitama-city.ed.jp">http://saido-e.saitama-city.ed.jp</a>
		E-Mail <a href="mailto:saido-e@saitama-city.ed.jp">saido-e@saitama-city.ed.jp</a>

## 本年もよろしくお願ひいたします

校長 増田 藤雄

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平成30年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、世界に目を向けますと米国新大統領就任、韓国大統領罷免と新大統領就任、北朝鮮のミサイル問題など、我国が大きな影響を受ける出来事が続きました。国内に目を向けますと、将棋の藤井四段29連勝、天皇退位特例法成立などが上げられています。また、教育界では、日本の方向を大きく左右する事がありました。「学習指導要領の告示」と「学校における働き方改革」です。

このように世界や日本では様々なことがあった一年でしたが、本校では昨年、保護者・地域の皆様の声に真摯に耳を傾けながら、地道に教育に取り組むことができた一年であったと自負しております。保護者の皆様からご意見をいただき、ご理解とご支援を頂かなければならないこともありました。しかし、ピンチの時でも保護者・地域の皆様と一体となって教育に取り組めたと感じております。学校は日々予想外の出来事の連続です。我々教職員は、目の前の子ども達にとって何が一番良いのかを考え奮闘しております。時には判断を誤ったり、皆様の期待に応えられなかったりしたこともありました。そんなときでも皆様には温かく見守っていただき、そして、ご理解いただき、子ども達にとって少しでもよい方向に向くようご支援をいただきてきました。昨年は、三者の信頼関係が益々強くなり、三者一体となって協力し合えた年であったと感じております。本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

さて、今年は、新しい教育の流れに乗って大きく一歩を踏み出す年になろうかと思ひます。それは、次期学習指導要領の移行期間にあたるからです。内容的な削減はありませんが、学び方が大きく変わると言われています。「主体的・対話的で深い学び」の視点から学習過程の改善を図らなければならないとされています。具体的に「どのように学ぶのか」は、今後、文科省の動向や研究機関からの発表、研究開発校の実践例等に注目して、学校ごとに教育課程を編成していかなければなりません。また、さいたま市独自の取組として、グローバルスタディ(さいたま市版英語教育)の充実があります。グローバルスタディは、さいたま市が全国に先駆けて英語の時間数を増やし、内容を充実させていきます。

学校教育は、守るべきは守り、変えるべきは変え、社会の要請に応えながら、子どもたちの健全な育成を期して行われなければなりません。私たち道祖土小教職員は、本校が目指してきた校訓「明るく 仲よく たくましく」は堅持し、社会の状況や子どもたちの実態を見据え、目標に迫る手立ては臨機応変に改善し、目の前の子どもたちのために本年も全力で取り組んでまいります。

今年の干支は、「戊戌(つちのえ・いぬ)」です。“比和(ひわ)”という関係で同じ気が重なるため、良いことはより良く、悪いことはより悪くなるのだそうです。ならば、私たちみんなが協力して、何としても良い方向に転がしたいものです。

保護者の皆様、地域の皆様、戊戌(つちのえ・いぬ)の年を良い方向に転がすため、本年も一致団結協力して、子どもたちの健全育成を期して、共に励んでいきましょう。本年も変わらぬご支援をお願いいたします。

結びに、新しい年が皆様にとりまして幸多き年となりますことを心から祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

## 多頭お散歩 一わんわんパトローラー

犬の散歩をしながら、学校周辺のパトロールをしていただく活動です。

平成29年11月30日(木)9:00より、30分ほどパトロールしていただきました。当日は、浦和東警察署の警察官2名もご参加くださいました。防犯ボランティア・旗振り当番等と合わせ、いろいろな方々に子どもたちの安全を見守っていただいていることに感謝しております。



本ボランティアの方々、原山小・本太小でも活動をされました。本校の中心として活動いただいているのは、福島 貴美 様です。

本件にご興味のある方は、【道祖土小 教頭 佐藤 885-2512】まで

## 卒業記念品用・アルミ缶回収のお願い

道祖土小では毎年PTAより卒業生にお祝いとして記念品を贈呈しています。今年度も「全校でアルミ缶を回収して溶かしたもので記念品を作成しよう」ということになりました。

つきましては、アルミ缶の回収を以下のとおり実施したいと思ひます。ご協力をよろしくお願ひいたします。

- アルミ缶回収期間
  - ・1月24日(水)～26日(金)の3日間
    - 登校時間に、児童の昇降口付近で回収しますので、お子さんに持たせてください。
  - ・1月29日(月)以降
    - 児童の昇降口に回収ボックスを設置しておきます。引き続きご提供いただける方はお願ひします。
- ご協力いただきたい個数 1家庭につきアルミ缶10個程度
  - ・アルミ缶は、各家庭で洗っていただき、つぶしてビニール袋等に入れて、お子さんに持たせてください。
  - ・アルミ缶の個数は目安です。なお、多い場合でもお子さんが持てる範囲にしてください。

## 海外日本語教師長期研修生 受入

「国際交流基金日本語国際センター」の事業で、海外で日本語教師となるための人材を育成するための研修です。この研修の一環として、以下のとおり研修者が本校を訪問します。他国の文化に触れるチャンスです。実のある行事にします。

期 日:1月17日(水)

研修参加者:13名(23～30歳・女性10名・男性3名)

参加者国籍:インドネシア・インド・ベトナム・ウズベキスタン・ミャンマー  
エチオピア・カンボジア・バングラデシュ・ブラジル・ブルガリア  
タイ・ニカラグア

内 容:全校集会・各学年1学級ずつで体験授業等